

BAROSSA VALLEY

Glaetzer(グレッツァー)

業務用専用商品

ワイナリー紹介

[オーナー: グレッツァーファミリー] 「ワインメーカー: ベン・グレッツァー]

パーカーポイント連続100点満点の偉業をなしとげ、グレッツァーのワインメーカーであるベン・グレッツァーは若き天才醸造家として、その名を世界中に轟かせています。グレッツァーファミリーがオーストラリア バロッサヴァレーにてブドウの栽培を始めたのは1888年、ドイツのブランデンベルグから移住してきた祖父の代に遡ります。その後、父のコリンはローズワーシー大学を卒業後、ティレル、セペルト、バロッサヴァレーエスティトなどでワインメーカーとして偉大な業績を残した後、ベンを始めとする息子達とバロッサヴァレーにて少量のスーパープレミアムワインを造る為にグレッツァーを立ち上げました。ベンもまた父同様、ローズワーシーを卒業後、ティレルを皮切りに世界中のワイン産地で働き、そして満を持して父と共にワインを造り始めました。彼等は"偉大なるワインはブドウ畑から造られる"という信念のもと、ユニークでエレガントなワインを造り続けています。

ヤング ワイン メーカー オブ ザ イヤーにも選ばれたベンは今や時代の寵児です。



2021 Glaetzer Wallace

グレッツァー ワラス

産地 : 南オーストラリア州 バロッサヴァレー

畑 : バロッサヴァレー エベネザー

味わいタイプ : フルボディ

ブドウ品種 : シラーズ 84% (樹齢50~80年)

グルナッシュ 16% (樹齢50~100年)

樽熟成: 16ヵ月(フレンチオーク 80%、アメリカンオーク 20%)、

2~3年使用の大樽

アルコール度数 : 14.5%

参考小売価格 : ¥4,200(税別)

ワインの特徴

栽 培:

グレッツァーのすべてのぶどうはバロッサヴァレー北部にあるエベネザーという小さなサブリージョンから収穫されています。 栽培は、標準的なシングルワイヤー仕立て。 古木(シラーズ50~80年、グルナッシュ 50~100年)の多くは、剪定や収穫をしやすくし、病気や霜を抑制する為に、トレリス(格子垣)仕立てになっています。

醸 浩:

灌漑設備はなく、収量は3.5t/hです。バロッサヴァレーのグルナッシュの古木はフレッシュさと骨格を本来持ち合わせており、オークでの熟成にあまり向かないとされている為、オークとの接触を最小限にし、グルナッシュの純粋な味わいと活力を保つことを目指しています。シラーズは2~3年樽で16ヵ月間熟成されています。

味わいの特徴

バロッサヴァレーの伝統的なブレンドである、シラーズとグルナッシュを近代的な方法を用いて造られています。シラーズは味わいの核となり、フレッシュさやボディを与え、グルナッシュはソフトで力強いジューシーな味わいを与えています。

中程度から恋ガーネット色で、縁の周囲に紫がかっています。 ダークプラム、ラズベリー、プロヴァンス産ラベンダーの魅惑的なノーズに、アニスとペッパーグラインダーのヒントが加わります。味わいは黒い果実、コショウと透明なブラックカラントのタッチがあります。 丸みを帯びたしっかりとした風味豊かなタンニンが、余韻の明るさとバランスを保っています。 若いうちでも非常に親しみ易く、8 ~ 10 年間のセラーでさらに複雑さを増します。

